

家庭教育学級新聞

NO.53

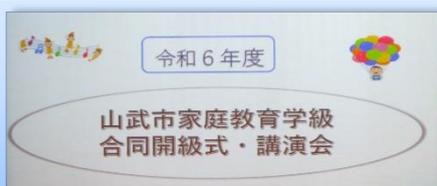


令和6年度第1号
2024.6.25発行
教育委員会子ども教育課

家庭教育学級合同開級式・講演会が開催されました

5月22日（水）のぎくプラザホール

「子どもの行動が今日から変わる！」
～才能をぐんぐん伸ばす魔法の言葉かけ～



講師は、コミュニケーショントレーナーの齋藤ひとみさん。数多くの場所で講演されています。明るくユーモアがあり、臨場感のある語り口で来場された方々を魅了しました。



元女優。ミスジャパン千葉県大会特別賞、プレゼン全国大会優勝の実績あり

齋藤ひとみ氏

齋藤さんは、ご自身の子育てで苦労されたそう（男の子3人）、悩んだ挙句心理学を勉強したそうです。そこで学んだことで悩んでいた子育てが大きく変わったそうです。その経験を多くの保護者に伝えたいとの思いで、講演活動を始められて、教育関係の施設をはじめ多くの場所でお話をされてきました。

さてどんな言葉かけがよいか、一言では説明できませんが、根本は話をよく聞くことです。相手が、今、どんな状態なのかを見て言葉をかける、例えば相手が落ち込んでいるときに、相手を責めても心は閉ざされるばかりです。相手の話をじっくりと聞き、感情的にならないで、自分の思いをきちんと伝える（Iメッセージ）ことがよいということです。相手の思いをしっかりと体全体で受けとめ（あいづちをうつなど）聞き上手になることが大切だということです。



感想から

- ・参加して良かったです。早速実践できそうなエピソードばかりでした。
- ・自分を振り返るよい機会になりました。早速今日から実践したいと思います。時間を忘れて話を聞けました。
- ・共感する話ばかりで、自分だけじゃないんだと安心しました。
- ・自分と重なる部分があり、悩んでいたことがすっと抜けました。
- ・とても楽しい講演でした。ありがとうございました。

各園・学校で家庭教育学級が始まりました。

家庭教育学級
ってなに？



家庭教育学級は、各こども園、幼稚園、小中学校で保護者を対象に開催されます。親の学びの場であったり仲間づくりの場であったり、家庭教育支援の一端として行われています。内容は学校によって様々ですが、講演会や物づくり、体験活動などがあります。最近は親子で行う家庭教育学級も増えて親子の触れ合いの場でもあります。お忙しいとは存じますが、ぜひお時間の都合をつけてご参加ください。

「親子で歯磨き教室」が3園で行われました
おおひらこども園 5/20 なんごうこども園 6/7 日向幼稚園 6/13



仕上げ磨きは
保護者の膝の上
で



おおひらこども園

最初に、食べ物のお話から。砂糖が入っている食べ物は食べた後、虫歯になりやすいことなどわかりやすく人形劇でお話ししていただきました。講師は山武市保健福祉部、歯科衛生士の皆さんです。園児の皆さんはしっかりと話を聞きました。その後、染め出しをして磨き残しの部分を保護者の方に磨いてもらいました。仕上げ磨きは、できれば小学校3年生くらいまでやった方がよいそうです。



なんごうこども園



日向幼稚園



緑海小学校 3B体操 6/14



南郷小学校 給食試食会 6/14



メニュー：ご飯、赤魚の照り焼き、肉じゃが、きんぴらごぼう、和風オムレツ、パン、牛乳

お弁当の業者(幼稚園給食)と栄養教諭白鳥先生のお話がありました。食材や調理過程の説明を聞き、細心の注意をはらって作っていただいていることがわかりました。皆さん美味しくいただきました。



1年生は走ったり跳んだり、体の隅々まで使った運動を楽しみました。保護者の方々も子どもと一緒に激しく動き、多分筋肉痛になったのでは・・・。3Bとは、ボール、ベル、ベルター、のこと。講師の岩間先生もぴよんぴよん跳んでいました。